

生活支援コーディネーター通信

2023.2 vol.9

お互い様の地域づくりをめざして！

第1層生活支援コーディネーター 橋本

まずは挨拶、近所づきあいから！
顔が見える関係ができると安心！
人と人、人と社会資源
を結びつけよう！

1 「エゴマップ」づくりの勧め

自分の日常生活をマップに落とし込むことで
自分を可視化してみよう

2 コミュニティコーピング体験会

仮想地域で、地域の課題をみんなで考えよう



社協職員でのコミュニティコーピング体験会の様子

「大阪ええまちプロジェクト」のプロボノ（※1）支援を活用して「なわて高齢者大学」さんが「多様な世代と共に助け合うまちづくりを学ぶ場を継続しよう」という内容でママボノ（※2）さんの支援を受けて活動周知の資料を作りました。作成の過程で新しい繋がりが生まれました。

プロジェクトの進捗はこちらから

⇒<https://eemachi.pref.osaka.lg.jp/challenge/detail/?id=nawate>



「どうすれば住み慣れた地域でいつまでも
元気で暮らしていけるか！」

コミュニティコーピング体験会を市内で開催し、「社会的孤立」を「地域のつながり」で解消できる方法を住民の皆さんと一緒に考えていきます！

※1 プロボノ：仕事で培ったスキルや経験を活かして社会的・公共的な目的のために行うボランティア活動

※2 ママボノ：産休・育休中に活動したいと思っているママさんのボランティア活動

「大阪ええまちプロジェクト」の「見て知ろう
となりのええまち」のコーナーに「**四條畷市**」
のページができました。

詳しくはこちらから ↓

<https://eemachi.pref.osaka.lg.jp/activity/>



※コミュニティコーピングに
関する問い合わせ先
四條畷市社会福祉協議会
☎072-878-1210
橋本（コミュニティコーピング
認定ファシリテーター資格有）

地域包括支援センターでの
SC支え合い会議

第2層圏域生活支援コーディネーター 高垣
(第1圏域)



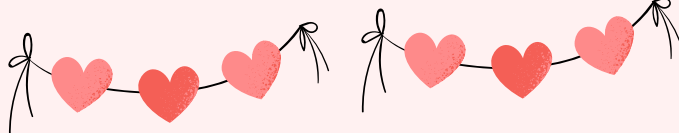
生活支援コーディネーターが中心となって、地域包括支援センターの職員と一緒に、それぞれが感じている地域の強みや特性、課題を整理する勉強会（SC支え合い会議）を定期的に開催しています。

高齢者の足腰が弱る
⇒移動ができない？



坂のあるなし
で困り事は
違うよね！

自治会等に参加して住民の声を実際に聞く中で、さらに分析していきたいと思っています。



「新・助け合い体験ゲーム」で楽しみながら
「支え合い」を疑似体験（美田町）

第2層生活支援コーディネーター 吉田（第2圏域）

超高齢社会に対応し、いつまでも住み慣れた地域で幸せに暮らせるよう、これからも住民の想いを形にするお手伝いのできたらと思っています。

ほかの地区の皆様もぜひ、まずは体験ゲームからいかがですか？

これからのことを
考えるきっかけ
になった

地域で声掛け
していこう！



自分にも
(人のために)
できることがあって
少し意外だったし
嬉しかった

たくさん話
ができた
お互いのことを
よく知れた



こんな通いの場があったらいいな！
健康づくり・生きがいづくり・仲間づくり
第2層生活支援コーディネーター 森脇（第3圏域）

田原地域では少人数の通いの
場が広がりつつあります。

心配ごと、知りたいこと、
自由に話し合いたいわ！

自宅を開放してもいいわよ！

ひとり暮らし女性の
集まりの場ができました！

おひとり様
集まれ！

楽しい集いの場！
隣人との協力できる
地域づくり！

自由に話し合い、元気で過ごしたい

男性の集まりの場が欲しいなあ

ラジオ体操やゲームで交流して
います！



田原
男性集いの場

地域の支え合いや助け合いについて、
一緒に考えませんか？
【お問い合わせ先】
四條畷市社会福祉協議会 橋本
☎ 072-878-1210
✉ info@shijonawate-syakyo.net